別紙様式14作成シートの使用方法

1. bs14. xlsxをダウンロードしてパソコンに保存します。



2. bs14. x1sxのコピーを作ります。



3. ファイル名を変更(例:うちだ荘140407.xlsx)します。



4. うちだ荘140407. xlsxを立ち上げ、「患者1」のシートに必要事項を入力します。

XI.	. 🙆 🗉	a tha 🖞 🗸 🖓	👌 99 - 🗐	h III III 1 1	- MS Pゴシック・	🔠 🖾 🖬 🏦 • 🚈 • 1	= = 6 .	- 📃 B 📴 🖛		35	だ荘140407.>	dsx - Micro	soft Excel			×
771	ม ส	1-ム 挿入 べ	ージ レイアウト	数式 ラ	9 校開 表示	開発 PDF										۵ (?)
脂り的	, ∦ 1,; √, √	MS P3599	• 11 - <u>@</u> - A	 A[*] A[*] ⊥ [*] <u>#</u> [*] 	= = »· = = = (= (=	 新り返して全体を表示す 図 セルを結合して中央欄 	78 (- 97-	* % * ^{*.0} .00 .00 *.0	条件付きう 書式 →	テーブルとし 書式設定	て セルの	挿入 削	× 書式 * 書式	Σ オート SUN	立べ替えと フィルター・	
クリップ	第一下 5	7	オント		1	己置		数値 5		スタイル		t	ŀ		編集	
	R	26 🕶 💿	f _x													~
1	A E	3 C 断样式14	D	E F	G H	I		JKLM	NO	PQ			R			S
2					訪問診療に	係る記録書					症状詳記(右クリック	→メモ帳	に貼り付け)		
з		(患者氏名)	加藤 兵衛門	9	殿						※「訪問診療 ※「患者氏名	に関する記 」 加藤 兵	禄書」 衛門			
4		(要介護度)	要支援	01 0	2 要介護 〇1	02 @3 (0 4	5 〇 該当なし			※「安」/ 護度 ※「認知症の	」 安?1護3 日常生活自	立度」 IIa			
5		(認知症の日常生活	自立度)	01 0	I ® Ia 🔿 Ib			N OM O	該当なし		※「患者住所 ※「訪問診療 め	」 が必要な理	由」大腿倒	頭部骨折術後	で歩行不能の	te l
6		(患者住所)								_	80。 ※「訪問診療 ※「患者氏名	を行った日」 (同一建物)	平成26年 居住者)」	E4月7日 (加藤 兵衛門)、2(山田 才	e
		(訪問診療が必要な	:理由)								子)、3(伊藤 ※「診療時間	(開始時刻)、4(山本 真一 辺秘了時)、5(佐藤 良 間)」 1(14時2	子)、 ≥分~14時20	3
-		大腿骨頸部骨折	術後で歩行不	能のため。							分)、2(14時 (15時15分)	\$30分~14 ~16時0分	時40分)、) 5(16時	3(14時40分~	~15時15分) 分)	. 4
9											※「診療場所	」 1(長崎)	理中町5-	-12 うちだ荘、 同し 16号家)	12号室)、2	
10								平成 26 年 4	月 7	8	エ、11号重/ 室) ※「カウ部門	eservic a	145 <u>1</u> /41		-50回上、16 200年10大宮	7
12		患者氏名	12月 (月月54日本大川丁	知時間	128	(場所(住所及び名称)		在宅患者訪問診療料2 (同一確物の場合) 往		#4	定)、2(往診 患者訪問診療	料を算定)、 第科2を算定	3(在宅患者)、5(在宅)	話問題診療料27 患者訪問診療料	5月末日20日 19年1日 19年1日 19月11 19月11 19111 19111 19111 19111 19111 19111 19	æ 🚽
13	1	加藤 兵衛門	14:02	~ 14.26	長崎市里中町5-1	2 うちだ荘、12号室		(uj−3±100,748 E			 — ※「診療人数合計」 5人 ※「主治医氏名」本田 者也 					
14	2	山田花子	14:30	~ 14:40	同上、11号室											
15	3	伊藤 敏子	14:40	~ 15:15	同上、14号室											
10	4	山本 真一	1515	~ 16:00	同上、15号室			~								
17	5	佐藤 良子	16:00	~ 1610	同上、16号室			~								
10	6			~												
19	7			~												*
20	8			~							メモ帳:スター	ト→すべて	Dプログラム	、→アクセサリ→	メモ帳	
21	9			~						1	書式	- を「右端で	所り返す」	に変更		
22	10			~						1		ロ・メモ油				
H 4	► H _	1 /患者2 /患者	約 / 患者4 /	患者5 /患者	¥6 /患者7 /患者8 /	/患者9/患者10/患者	<u>新11 /愚</u> 君	12 / 患者13 / 恵] 4 [100%		
														A0070 0		- U .;;

このまま印刷すると別紙様式14が印刷されます。

5.「患者2」のシートに切り替えます。

🗶 i 🛃	<u>⊿</u> ₽	()- 9° 17 A 4		10 - MSPI	12990 - 🔄 🖂 🚮	<u>8</u> • 👲 • 🚍	= 🛍 - 🗄 B 💷 -	8	ちだ荘140407.xlsx	Microsoft Excel		- • ×
ファイル	木	-ム 挿入 ペー	-ジレイアウト 数式	データ 校開	表示 開発	PDF						a 🕜 🗖 🛱 🛛
ĥ	¥	MS Pゴシック	- 10 - A A	= = =	≫- ■ 折り返し	て全体を表示する	5			• 泽 🔳	Σ オート SUM -	勿 🏔
貼り付け		B Z <u>U</u> - 🔛	• <u>b</u> • A• <u>f</u>	. = = = .	建建 国セルを結	合して中央揃え	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	.00 条件付き テーブルと	して セルの 挿入	、 削除 書式	2 DUT -	並べ替えと 検索と
クリップボ	-15 15	77	121	a	配置		数值	5 Z91		セル	編	集
	DG	3 - (⊂	f _x									¥
1	A B	C 低様式14	D E F	G H		I	JKL	MNOPQ		R		S 📥
0				訪問調	診療に係る記録書	}			症状詳記(右ク	リック→メモ帳	に貼り付け)	
2		(患者氏名)			殿				※「訪問診療に関 ※「串去氏之」	する記録書」		
		(要介護度)	要支援 〇1	○2 要介護	01 02	03 0	4 〇5 ④該当な	÷ل	※「要介護度」該 ※「認知症の日常	当なし 生活自立度 該注	当なし	
4		(認知症の日常生活	自立度) 〇I	OI OIa	OB OI	0110	ID OIV OM	 該当なし 	※「患者住所」 ※「訪問診療が必	要な理由」		
0		(患者住所)							※「訪問診療を行- ※「患者氏名(同-	た日」 平成26年 一建物居住者)」	₩4月7日 1(加藤 兵衛門)、:	2(山田 花 📃 =
7									子)、3(伊藤 敏子 ※「診療時間(開始	²)、4(山本 真一 3時刻及び終了時	·)、5(佐藤 良子)、 間)」 1(14時2分	~14時26
8		(訪問診療が必要な)	理由)						分)、2(14時30分 (15時15分~16	☆~14時40分)、 時0分) 5(16時	3(14時40分~16 0分~16時10分)	時15分)、4
									※「診療場所」 1 ト 11号家) 3((長崎市里中町5- 司ト 14号家)4)	 12 うちだ荘、12 (同上 15号家)5(、 号室)、2(同 同上 16号
9	_								室)	-11(1+·7±)+·	(HIL(105)E)0(
10					10				-			_
12	_	患者氏名	診療時間 (開始時刻及7級7時	5ID	⁸ 19	6				\sim		
14	1	加藤 兵衛門	14:02 ~ 14:2	26 長崎市里中	BJ5-				-			
15	2	山田 花子	14:30 ~ 14:4	10 同上、11号		7				\sim		
16	3	伊藤 敏子	14:40 ~ 15:1	5 同上、14号	室							
17	4	山本 真一	15:15 ~ 16:0	00 同上、15号	室 21	8				\sim		
18	5	佐藤 良子	16:00 ~ 16:1	0 同上、16号	室							
19	6		~		22	9				\sim		
20	7											
21	8		~		23	10				~		
22	9		~		I 4 4	► ►	患者1 患	諸2 / 長	者3/患者	皆4/患	,者5 /患	者6 /
-23 1 H 4 ≯	0 N 患	 書1 患者2 / 患者	~ 3 / 患者4 / 患者5 /	 患者6 /患者7 /	患者にして	15 9						
コマンド	2									_		

「患者1」と共通部分は引き継がれますので、患者2の(氏名)、(要介護度)、… (訪問診療が必要な理由)を入力します。

- 6. この作業を「患者3」「患者4」…についても行うと入力は完了です。
- 次の訪問診療日には、前回の「うちだ荘140407.xlsx」をコピーし、ファイル名を変更 します(例:うちだ荘140421.xlsx)。



8. うちだ荘140421. xl sxを立ち上げ、「患者1」のシートを開き、訪問診療日、診療時間 等、変更のあった部分だけ変更します。

	i 🙆 i	41-91 (TA -	🛃 🕮 × 📑 👬 🎬 🎬 11	- MS Pゴシック - 🔜 🔠 🌆 籠 - 🗻 - 🚍 🗯	L- = B B -	3	ちだ荘140421.xlsx - Microsoft Excel						
ファイ	ルホ	ーム 挿入 /	ページレイアウト 数式 デ・	-タ 校閲 表示 開発 PDF				a 😮 🗆 🗗 🛛					
	*	MS Pゴシック	* 11 * A A	■ = = ※・ 冒い折り返して全体を表示する	•	(E)		Σ 7-1 SUM - A					
貼り付	ין יישי דו	BIU·	· 🖄 · A · 🚊 ·	F 吾 晋 谭 谭 國 セルを結合して中央揃え、 500	· % , ta :0 条件作	付き テーブルと	して セルの 挿入 削除 書式	■ フィル・ 並べ替えと 検索と ク クリア・ フィルト・ 第4日					
クリップ	π−F ⊑		フォント 😡	配置 5	香马。 数値 5	、 香丸設定 スタイル	· スタイル・ セル						
	R2	9 🔹 🤇	f _x					*					
1	A B	C 新祥式14	DEF	G H I	JKLMNO	O P Q	R	s 🗖					
				訪問診療に係る記録書			症状詳記(右クリック→メモ帳に	貼り付け)					
2		(患者氏名)	加藤 兵衛門	殿		※「訪問語2頭に関する記録書」							
3		(要介護度)	要支援 〇1 〇2	2 要介護 〇1 〇2 ⑧3 〇4	○5 ○該当なし		※「要介護度」要介護3 ※「認知症の日常生活自立度 IIa						
5		(認知症の日常生	活自立度) 〇I 〇I		○IV ○M ○該当な	жL	※「患者住所」 ※「訪問診療が必要な理由」 大腿骨野	領部骨折術後で歩行不能のた					
6		(患者住所)					め。 ※「訪問診療を行った日」 平成26年4						
1		(前期診療が必要	た理由)				1※1患者氏名(同一)建物居住者)」 1(子)、3(伊藤 敏子)、4(山本 真一)、 ※「診療防閉(別)を使う)、4(山本 真一)、	加藤 兵衛門)、2(山田 化 5(佐藤 良子)、					
8		大服骨頸部骨:	willerが 断術後で歩行不能のため。				※1診療時間(開始時刻及()於1時間 分)、2(14時10分~14時20分)、3	(14時20分~14時30分)、4					
							(14時30分~14時45分)、5(14時- ※「診療場所」 1(長崎市里中町5-1	45分~16時0分)、 12 うちだ荘、12号室)、2(同					
9					平成 26 年 4 月 2	21 日	上、11号室)、3(同上、14号室)4(同 室)]上、15号室)5(同上、16号					
11			TO FEAT BR				※「在宅訪問診療料2、往診料」 1(花 定) 2(在宅串考訪問診療料2(往診料)	(宅患者訪問診療料2を算 を質定) 3(在字串者前問診					
12		患者氏名	診療時間 (開始時刻及び終了時刻)	診療場所(住所及び名称)	(同一建物の場合)	往診料	☆料2を算定)、4(在宅患者訪問診療: 診療料2を算定)、4(在宅患者訪問診療: 診療料2を算定)	料2を算定)、5(在宅患者訪問					
14	1	加藤 兵衛門	14:00 ~ 14:10	長崎市里中町5-12 うちだ荘、12号室	v		※「診療人数合計」 5人 ※「診療人数合計」 5人						
15	2	山田 花子	14:10 ~ 14:20	司上、11号室	V	~	* IAKABI 48 40						
16	3	伊藤 敏子	14:20 ~ 14:30	司上、14号室									
17	4	山本真一	14:30 ~ 14:45	司上、15号室	V								
18	5	佐藤 良子	14:45 ~ 16:00	司上、16号室	2								
19	6		~										
20	7		~					*					
21	8		~				メモ帳:スタート→すべてのプログラム-	→アクセサリ→メモ帳					
22	9		~				書式を「右端で折り返す」に	変更					
23	10	まん (忠志の /忠	*				無題 - メモモ						
272	F 🛄	3百1、志宿2、志	────────────────────────────────────	0/志者//志者0/志者9/志者10/志者11/志	[者]Z/忠者[3/忠]¶[] 100% —					

残りの「患者2」「患者3」…に変更がなければ、これで入力は完了です。 全員の別紙様式14が作成されました。

症状詳記の作成方法

1. メモ帳を立ち上げます。



2. エクセルの症状詳記のセルを右クリックして「コピー」を選択します。

🗶 i 🖬 🖸	, Pr	1-8. A.V.S	👌 💷 - 🗐 🚹	11	- MS Pゴシッ	0 - 🔝 🖾 👪 🋍	• 🙆 - 🚍 =	= <u>8</u> - E	B 📴 🖛		3	ちだ荘140407	.xlsx - M	licrosof	t Excel			- x
ファイル	木-	-ム 挿入 べ	ージ レイアウト	数式 デ	-9 校開	表示 開発 F	PDF											۵ (?)
B 3	6	MS Pゴシック	- 11 -	A A	= = >-	言:折り返して全	全体を表示する		-	57	đ		-	*		Σ オート SUM	- 21	A
貼り付け	a - 	B / U - 3	- <u>></u> - A		= = = (=	律 国セルを結合し	して中央揃え -	<u>1</u> - %	*.0 .00 6.4 00.	条件付き テー	ブルと	てせいの	挿入	削除	書式	● ノイル * ② クリア *	並べ替えと	検索と
クリップボード	6	7	オント			配置		数亿		古八 * 古.	スタイル	· X9176*		セル			編集	100 million
	R26) - (f_{x}															~
A	B	C 6様式14	D E	F	G H		Ι	J	K L M	N O P	Q				R			S 🛓
0	0.90	COLUMN T			訪問診療	裏に係る記録書					(症状詳記	(右クリ・	ック→:	ĸモ帳∣	こ貼り付け)		
		(患者氏名)	加藤 兵衛門			殿						※「訪問語》類	朝に関する	記録書]			
		(要介護度)	要支援(D1 0:	2 要介護 (01 02 @	3 04	05	○ 該当なし		T	※「要介護」 ※「要介護」	5) 加減 5) 要介語 5)日常生活	英国 護3 5白立開	ι ξίΠα			
5		〈認知症の日常生活	自立度) (I ® Ib C			OⅣ	0 M 0	該当なし	T	※「患者住所 ※「訪問診療	10 所 新が必要な	;理由」	大腿骨	頭部骨折術後1	で歩行不能の	D/c
6		(患者住所)									T	め。 ※「訪問診療	また行った	日」平	成26年	4月7日 (hatt 后续图)	o(Jum -	"- -
_/		(訪問診療が必要な	:理由)									※1思看氏 子)、3(伊朗 ※「診療時間	5(同一)連 夏(間盼時 月(間盼時	4(山本 初历7家	宿刀 「 真一) 終了時間	(/加藤 共踊)ル)、5(佐藤 良子 引)」 1(14時2	/、2(Ш田 ²)、 分~14時2	6
0		大腿骨頸部骨折	術後で歩行不能	のため。								分)、2(14日	時30分~	14時4	0分)、3	3(14時40分~	15時15分), 4 – E
												(158915)) 1(長	崎市里	中町5-	12 うちだ荘、	ルハ、 12号室)、2 5(日上 14	() ()
10								平成	平成 26 年 4 月 7 日 室) ソードの際の(7)						5(10)E, 16	77		
11			診療	寺間				在宇	串者訪問診療料	192		※1 住毛訪院 定)、2(往話	追り放われ 3科を算定	ð. 💼	⊐ピ−(g	2) 2)		FE -
13		愚者氏名	(開始時刻及び	「終了時刻)	-	診療場所く住所及び	名称)	(18	一建物の場合	(注診料		患者訪問診 ※「診療人数	療料2を調 (公計)	転 5人	貼り付け	けのオプション:		
14 1		加藤 兵衛門	14:02 ~	14:26	長崎市里中町5	iー12 うちだ荘、1:	2号室		•			※「主治医」	5名」本[Ð	Ē			
15 2		山田 花子	14:30 ~	14:40	同上、11号室						▶ 形式を選択				選択して貼り付け((<u>S</u>)		
16 3		伊藤 敏子	14:40 ~	15:15	同上、14号室				•						挿入(I))		
17 4		山本 真一	15:15 ~	16:00	同上、15号室				•						数式と	とう 直のクリア(N)		
18 5		佐藤 良子	16:00 ~	16:10	同上、16号室				•						フィルター	-(<u>E</u>)	•	
19 6			~												並べ替?	₹(<u>Q)</u>	•	
20 7			~											đ	セルの増	彗式設定(E)		*
21 8			~									メモ帳:スタ	-⊦→す^	τ ₇	ドロップク	タウン リストから選	訳(<u>K</u>)	
22 9			~								1	在書	で「右端	r7 [#]	名前の	定義(A)		
23 10			~									<u></u>	1日 - ×モビ	8	ハイパー	-リンク(<u>I</u>)		
	患	<u>者1 /患者2 /患</u> 者	f3 / 患者4 / 想	8者5 /患者	6 / 患者7 / 患者	\$8 / 患者9 / 患者	10 / 患者11	〈患者12 /	愚者13 /恵]	•	-					미 100% (-)	Ū	+

3. メモ帳に「貼り付け」ます。

ĺ	□ 無題 - メモ帳			x
	ファイル(E) 編集(E) 書式(Q) 表示(⊻) ヘルプ(H)			
	(※「訪問診療に関する記録書」※「患者氏名」加藤 兵衛門 ※「野介護度」 要介護3 の日常生活自立度 」 I a ※「患者住所」 ※「訪問診療が必要な理由」 大腿骨頭部値 歩行不能のため。 ※「訪問診療を行った日」 平成26年4月7日 ※「患者氏名(同一建物原 1 (加藤 兵衛門)、2 (山田 花子)、3 (伊藤 敏子)、4 (山本 真一)、5 (佐藤 貢 [診療時間(開始時刻及び終了時間)」 1 (14時2分~14時26分) 2 (14時30分~ 0分)、3 (14時40分~15時15分)、4 (15時15分~16時0分)、5 (16時0分 0分)、3 (14時40分~15時15分)、4 (15時15分~16時0分)、5 (16時0分 10分)、※「診療場所」1 (長崎市里中町5-12 うちた荘、12号室)。2 (同上 1 3 (同上、14号室) 4 (同上、15号室)5 (同上、16号室)※「左宅訪問診療料22(同上 1) 7 (宅患者訪問診療料2を算定)、2 (征診料を算定)、3 (在宅患者訪問診療料2を算定)、4 訪問診療料2を算定)、5 (在宅患者訪問診療料2を算定)、※「診療人数合計」 5人 ※「3 」本田 孝也	※折住子1~号」在治	諮特省、41名 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	

貼り付けた時に下図のように、1行になってしまう場合には、



書式→「右端で折り返す(W)」にチェックをいれると、折り返して表示されます。

🗐 無題 - メモ帳	
ファイル(E) 編集(E 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)	
「※「訪問診療に異く」 日常生活自立度 安形性勝関節症 4 (法藤 見子)、※「診療時間(開始時刻及び終 30分~14時40分)、3(14時40分)、 6時0分~16時10分)、※「診療時間(開始時刻及び終 30分~14時40分)、3(14時40分)、 6時0分~16時10分)、※「診療場所」 上、11号室)、3(同上、14号室)4(同)、 注影料」1(在宅患者訪問診療料2を算定)、5(※「主治医氏名」本田孝也	」 山田 花子 ※「要介護反」 要介護 1 ※「認い症の 長崎市原松町4-5-5 % 「訪問診療が必要な理由」 家療を行った日」 平成26年4月7日 ※「患者氏名(同 山田 花子)、3(伊藤 敏子)、4(山本 真一)、5(了時間)」 1(14時2分~14時26分)、2(14時 15時15分)、4(15時15分~16時0分)、5(1 1(長崎市里中町5-12 うちだ荘、12号室)、2(同 上、16号室)、5(同上、16号室)※「在宅訪問診療料2を算定 な宅患者訪問診療料2を算定)、3(在宅患者訪問診療料2を算定 な名者訪問診療料2を算定)、3(「診療人数合計」 5人

4.「患者2」のシートに切り替え、同様に症状詳記をコピーし、メモ帳の続きに貼り付 けます。

□ 無題 - ×モ帳	×
ファイル(E) 編集(E) 書式(Q) 表示(Y) ヘルプ(H)	
"※「訪問診療に関する記録書」 ※「患者氏名」 加藤 兵衛門 ※「要介護度」 要介護 3 ※「認知症の日常生活自立度 J I a ※「患者住所」 ※「訪問診療が必要な理由」 大腿骨頚部骨折納後で 歩行不能のため。 ※「訪問診療を行った日」 平成26年4月7日 ※「患者氏名(同一建物居住者) J 1 (加藤 兵衛門) 2 (山田 花子)、3 (伊藤 敏子)、4 (山本 真一)、5 (佐藤 良子)、※ 「診療時間(開始時刻及び終了時間) J 1 (14時2分~14時26分)、2 (14時30分~14時4 0分)、3 (14時40分~15時15分)、4 (15時15分~16時0分)、5 (16時0分~14時4 0分)、3 (14時40分~15時15分)、4 (15時15分~16時0分)、5 (16時0分~16時 10分)、※「診療場所」 1 (長崎市里中町5-12 うちだ荘、12号室)、2 (同上 11号室)、 3 (同上、14号室) 4 (同上、15号室) 5 (同上、16号室)※「在宅訪問診療料2を算定)、4 (在宅患者訪問診療料2を算定)、4 (在宅患者訪問診療料2を算定)、5 (在宅患者訪問診療料2を算定)、※「診療人数合計」 5人 ※「主治医氏名」 」 本田 孝也	•
"※「訪問診療に関する記録書」、※「患者氏名」 山田 花子 ※「要介護食」、要介護1、※「誘防症の 日常生活自立度 」 IIb ※「患者住所」、長崎市原松町4-5-5 ※「訪問診療が必要な理由」 変形性膝関節症で歩行困難のため。※「訪問診療を行った日」 平成26年4月7日 ※「患者氏名(同 一建物居住者)」 1(加藤 兵衛門)2(山田 花子)、3(伊藤 敏子)、4(山本 真一)、5(佐藤 良子)、※「診療時間(開始時刻及び終了時間)」 1(14時2分~14時26分)、2(14時 30分~14時40分)、3(14時40分~15時15分)、4(15時15分~16時0分)、5(1 6時0分~16時10分)、※「診療場所」1(長崎市里中町5-12)5だ荘、12号室)、2(同 上、11号室)、3(同上、14号室)4(同上、15号室)5(同上、16号室)※「在宅訪問診療料2 (往認料)1(在宅患者訪問診療料2を算定)、2(往診料を算定)、3(在宅患者訪問診療料2を算定) 4(在宅患者訪問診療料2を算定)、5(在宅患者訪問診療料2を算定)、※「診療人数合計」 5人 ※「主治医氏名」 本田 孝也	ш

この作業を「患者3」「患者4」…についても繰り返し、終了したら、メモ帳にファ イル名をつけて保存します。

- 5. 保存したメモ帳のファイルをUSBメモリーにコピーします。
- 6. USBメモリーをレセコンに装着し、レセコンでコピーしたメモ帳のファイルを開きま す。レセコンの症状詳記入力画面を開き、メモ帳の該当部分をコピーし、貼り付けま ると別紙様式14の症状詳記が作成されます。